

第30期 / 第2四半期 事業報告書

平成26年11月1日から平成27年4月30日まで

Vol.
25

ロングライフ京都嵐山

TOP
INTERVIEW

海外展開、新規事業を推進し、 グループの拡大、企業価値の向上に 努めていきます。

Q 第30期上期の業績・取り組みを総括してください。

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの事業に多大なるご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

当社グループは毎年順調に業績を伸ばしており、第30期上期も、前期に続いて増収となりました。

当期は、まずコンプライアンスの向上を図るとともに、当社グループの成長の原動力となる優秀な人材の確保に注力しました。高齢者人口の増加に伴い、介護サービスの需要が年々増加する一方で、サービスの担い手となる人材不足は、介護サービス業界が直面する深刻な課題となっています。今後、高い志とスキルを備えた人材を持続的に確保・育成していくためには、業界全体の労働環境の改善が欠かせません。当社グループは、ワークライフバランスの適正化や処遇改善、福利厚生充実を推進するとともに、これまで蓄積し

てきたノウハウをもとに独自の研修制度を確立し、従業員の育成に取り組んでいます。

次に介護事業においては、平成27年度の介護保険制度改定を考慮に入れ、ホーム介護事業、在宅介護事業ともに、運営体制の効率アップを図りました。また、福祉用具事業では、介護事業者向けのB to B販売が好調であり、売上高を伸ばさせました。さらにリゾート事業の計画推進など、中長期的な事業拡大に向けても着実に準備を進めました。

ロングライフホールディング株式会社
代表取締役社長

遠石 正一



ありがとう30周年。ともに喜び、ともに感動

ロングライフホールディング株式会社
Life is good



証券コード：4355

Q 下期はどのような取り組みを進めますか。

当社グループが今後さらに大きな飛躍を遂げるため、第30期下期は今一度原点に立ち返り、目的を明確にするところから始めたいと考えています。経営陣を筆頭に、介護サービス事業に従事する使命感と情熱を新たにするとともに、それをグループの全従業員に浸透させます。高い志を胸に、全力を尽くしてお客様がその人らしく生きるためのお手伝いをすることが、ひいては業績につながり、当社グループを安定成長に導いていくと確信しています。

介護事業においては、施設の拡充とサービスの質の向上に取り組む、事業基盤をさらに強固なものにします。また海外事業も力強く推進します。中国・インドネシア・韓国の3拠点で、施設運営やサービスの提供を通じて新しい介護サービスのかたちを提示し、「ロングライフ」ブランドを確立することに尽力します。

また、株主還元も重要な経営課題と位置づけています。長期的な安定配当を続けることはもちろん、前期を上回る配当を実現するべく、着実に計画を遂行します。

Q 中長期的な計画を教えてください。

20年、30年先を見据え、当社グループの中核であるホーム介護事業、在宅介護事業をさらに大きく成長させていくとともに、それに次ぐ第三の事業の柱として、富裕層向けリゾート事業を育てていきます。これまで当社グループは、人生の最も大切な時間を豊かに過ごしていただくための施設やサービスを開発・提供してきました。そのノウハウを最大限生かし、日本各地の美しい自然の中に、リゾート施設を開設します。現在、北海道・函館と大分県・湯布院及び沖縄県・石垣島に敷地を確保し、リゾートホテルを開設する準備を進めています。また神奈川県・箱根など有力な候補地を選定し、アクティブシニアに向けた新たなサービスを創造します。

Q 目指す将来像を聞かせてください。

少子高齢化が進む将来、介護サービスを取り巻く環境は、ますます厳しくなっていきます。その中であって当社グループは、高付加価値サービスを適正な価格で提供することで、サービスの担い手の増加・育成を可能にし、それをさらなるサービス品質の向上、企業の持続的成長へとつなげてきました。このビジネスモデルこそが、日本の介護サービスに革新をもたらすとともに、日本を追うように少子高齢化が進むアジア圏において、真のホスピタリティに基づく理想の介護サービスを創出することにも貢献できると考えています。この揺るぎない信念のもと、「ロングライフ」ブランドを世界のスタンダードに育てることを目指していきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 遠藤 正一



グループ
企業の紹介

ロングライフグループのリゾート事業

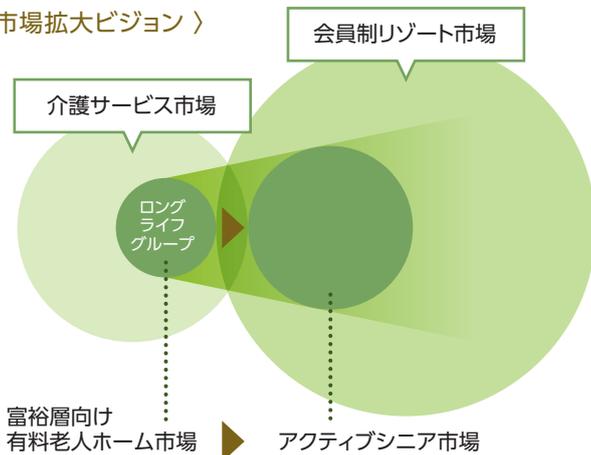
「セカンドライフの総合プロデュース企業」へ進化を目指して

ロングライフグループは、アクティブシニア市場で拡大が見込まれるリゾート事業に参入します。事業拡大を通じて、介護サービスに留まらず多様な側面からシニア世代の心豊かな暮らしを後押しする「セカンドライフの総合プロデュース企業」へと進化していきます。

1 ノウハウ、人材、ネットワークを活用し、新しいサービス、顧客を創造

介護サービス事業を通じて30年にわたって培ってきたノウハウ、人材、ネットワークを最大限に活用し、アクティブに人生を楽しむお客様にも高い満足を感じていただける、これまでにない「サービスのカたち」を創造します。リゾート事業を展開し、アクティブシニア市場で新たなお客様を獲得します。

〈市場拡大ビジョン〉



2 日本からアジアへ「ケア・ツーリズム」の広域ネットワークを構築

当社グループが高付加価値介護サービス事業を展開する中国、韓国、インドネシアを拠点として、アジア圏にもリゾート事業を拡大していきます。いずれはお客様が好きな時に好きな国・地域で上質なリゾートライフを楽しむことのできるロングライフグループの「ケア・ツーリズム」アジアネットワークを構築します。

〈「ケア・ツーリズム」アジアネットワークビジョン〉



湯布院、函館、石垣島、箱根にリゾート施設を次々オープン

美しい自然の景観に溶け込むようにたたずむ木造建築を基調とした滞在施設。

お客様により近い距離で接客サービスを行う「グッドフィーリング」を導入。

地元食材や無農薬野菜を用い、安心安全とおいしさを追求した食事。

これまでにない満足を感じていただく新しいサービスを提供します。



ロングライフ
リゾート
La・湯布院
2016年 4月
開業予定

ロングライフ
リゾート
La・函館
2016年 5月
開業予定

石垣島 2016年 7月開業予定
箱根 2017年 11月開業予定

TOPICS 1 サービス付き高齢者向け住宅「エルケアコート守口」開設

2015年5月1日(金)、大阪府守口市にサービス付き高齢者向け住宅「エルケアコート守口」がオープンしました。「まるで我が家で暮らしているような安心の住まい」を実現すべく、24時間・365日介護ヘルパーが常駐して見守る体制、暮らしやすさを追求した充実の設備を整えています。当社グループのエルケア株式会社が、豊富な実績とノウハウを生かし、



豊かで安心・快適な暮らしを支えます。

【所在地】
大阪府守口市大日町
2-28-24
【TEL】
06-6900-0501

TOPICS 2 「ロングライフ市民大学」を開催

ロングライフグループは、世界でも類を見ない長寿大国である日本において、豊かな生き方を見出す一助となるべく、「長寿時代を生きるヒント」をテーマにした公開セミナー「ロングライフ市民大学」を開催しました。第1回は2015年4月3日(金)、ニッポン画家・山本太郎氏を講師に迎え、「琳派をポップに学ぶ? “ユーモア脳”こそ長寿の秘訣」と題し



た講義を行いました。その後全6回のセミナーで、法律や健康、医療など多様なテーマを取り上げました。

私たちがご紹介します。ロングライフの事業

ロングライフグループの各事業について、社員をご紹介します。

Vol.1 フード事業

食べる喜びを感じていただける食事を提供したい

フード事業では、主に当社グループの運営する有料老人ホームへの給食を行っています。私は栄養士として、献立作成や食材発注の他、インターネット上のレシピ紹介サイト「クックパッド」にオリジナルレシピを投稿し、当社のフードサービスを多くの方々に知っていただく広報活動も担当しています。

有料老人ホームで提供する食事は、「お客様のご希望を第一」に、何よりお客様に喜んでいただける献立を考えています。栄養に配慮しつつも、味や食感、彩り、食べごたえを重視。例えば、オムライスやラーメン、肉料理などお客様に人気のメニューも取り入れながら、前後の食事で脂質や塩分を抑えるなど、1日で栄養バランスを取るよう工夫しています。また「ご当地メニュー」「料理長十八番メニュー」「伝統の力

ロングライフダイニング株式会社
管理本部 栄養士
田口 微笑



レーの日」「産地直送魚の日」といったイベント食のご提供を毎月実施。長崎名物の長崎ちゃんぽん、産地直送のシラスを使った釜揚げシラス丼など、毎日の食事を楽しみにしていただけるメニューを考えています。さらに、各ホームに向向いて料理長の意見やお客様の声を聞き、新メニューの考案や献立改善につなげています。

ホームでの食事の提供に加え、ケータリングサービス、おせち料理や惣菜の開発・販売も行っています。2015年6月、高島屋様の食料品宅配サービスを通じ、当社が監修した「やわらか惣菜」として「筑前煮」や「筍木の芽和え」などを発売しました。これからもホームに入居するお客様はもちろん、多くの方々に、健康と食べる喜びを感じていただける「食」を提供していきたいと思っています。

切り取ってお使いください。

株主様ご優待券ご利用対象ホーム

首都圏

- ロングライフ成城 東京都世田谷区上祖師谷6-15-8
- ロングライフ葛西 東京都江戸川区中葛西5-22-14
- ロングライフ梶ヶ谷 川崎市高津区下作延2-33-1

関西圏

- ロングライフ長居公園 大阪市東住吉区鷹合4-1-67
- ロングライフつば公園 大阪市西区京町堀2-12-15
- ロングライフ上野芝 堺市中区深井中町897-1
- ロングライフ高槻 大阪府高槻市南松原町11-6
- ロングライフ神戸青谷 神戸市中央区神仏通3-1-2
- ロングライフ・クイーンズ塩屋 神戸市垂水区塩屋町1-6-30
- ロングライフ芦屋 兵庫県芦屋市業平町2-18
- ロングライフ甲子園口 兵庫県西宮市甲子園口2-7-5
- ロングライフ苦楽園芦屋別邸 兵庫県西宮市苦楽園五番町2-48
- ロングライフ京都嵐山 京都市右京区太秦中山町19-6
- ラビアンローズ千里山 大阪府吹田市千里山竹園1-50-22
- ラビアンローズ緑地公園 大阪府豊中市長興寺北3-1-40
- ラビアンローズ高槻 大阪府高槻市月見町11-1
- ロングライフみなせ 大阪府三島郡島本町水無瀬2-1-6
- グループホームみなせ 大阪府三島郡島本町青葉1-20-13
- ラビアンローズ上野芝 堺市中区深井中町880-24
- ラビアンローズ宝塚 兵庫県宝塚市泉町6-6

株主様ご芳名

ご利用ホーム 利用者ご芳名

ご利用案内

- 入居一時金の割引は、初期償却分とさせていただきます。
- 本券のご利用は1枚につき1回限り、株主様ご本人および2親等以内の親族様までとさせていただきます。
- 団体・グループでの複数人のご利用はできません。
- 本券は換金・転売できません。
- 本券表面に記載の有効期限内にご利用いただけます。

ご利用の際は、担当者に本券をご提示ください。

本券に関するお問い合わせ

ロングライフホールディング株式会社

☎0120-550-294 (受付時間/9:00~18:00)

大阪本社/〒530-0015大阪府北区中崎西2-4-12梅田センタービル25階

東京本社/〒103-0022東京都中央区日本橋室町4-3-18

東京建物室町ビル3階

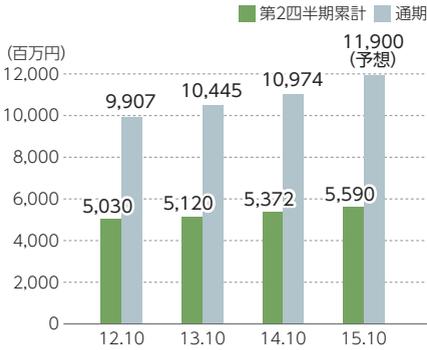
財務ハイライト

売上高

5,590百万円 ↑

前年同期比

4.1%増
(218百万円増)



営業利益

343百万円 ↑

前年同期比

6.3%増
(20百万円増)



経常利益

283百万円 ↓

前年同期比

20.8%減
(74百万円減)

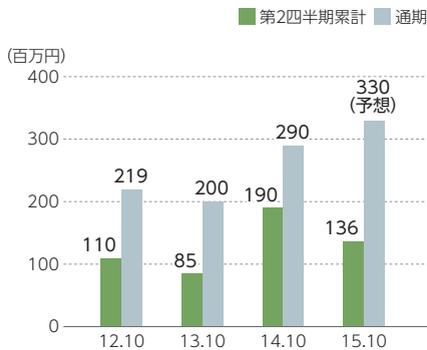


四半期純利益

136百万円 ↓

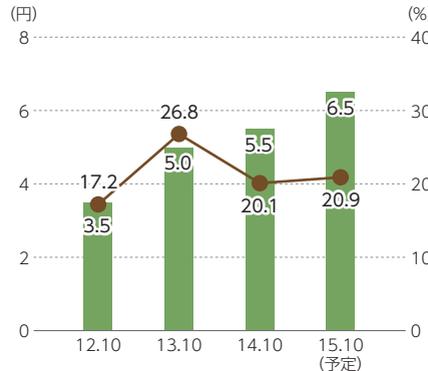
前年同期比

28.3%減
(53百万円減)



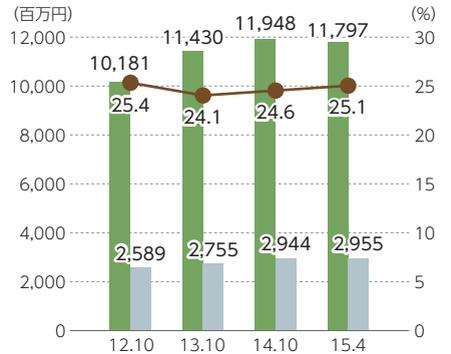
1株当たり配当・配当性向

1株当たり配当 ● 配当性向



総資産・純資産・自己資本比率

総資産 ● 純資産 ● 自己資本比率



POINT 1 売上高

ホーム介護事業の入居率向上、在宅介護事業の顧客の増加及び福祉用具事業においてレンタル・販売が好調であったことに伴い、売上高は55億90百万円となり前第2四半期累計期間より2億18百万円増加しております。

POINT 2 営業利益

売上高の増加及びグループ全体で運営体制の効率化を図ったことにより、営業利益は3億43百万円となり前第2四半期累計期間より20百万円増加しております。

POINT 3 経常利益、四半期純利益

前第2四半期累計期間における寄付金収入の発生という特殊要因があったことにより、当第2四半期累計期間における経常利益は前年同期比20.8%減の2億83百万円となり、四半期純利益は前年同期比28.3%減の1億36百万円となりました。

切り取ってお使いください。



見本

株主様ご優待券

入居一時金 100,000 円割引

有効期限：2016年1月31日まで

株主名簿に記載された1単元(100株)以上保有の株主様を対象とします。

会社概要

■ 会社概要 (平成27年4月30日現在)

商号 ロングライフホールディング株式会社
大阪本社 〒530-0015
大阪市北区中崎西二丁目4番12号
梅田センタービル25階
東京本社 〒103-0022
東京都中央区日本橋室町四丁目3番18号
東京建物室町ビル3階
代表者 代表取締役社長 遠藤 正一
設立 1986年9月(昭和61年9月)
資本金 1億円
事業内容 ロングライフグループの経営管理並びに
それに付帯する業務

お客様相談室…………… **0120-550-294**
(ホーム見学受付)

■ 役員 (平成27年4月30日現在)

代表取締役社長 遠藤 正一
代表取締役副社長 北村 政美
専務取締役 小嶋(桜井) ひろみ
常務取締役 瀧村 明泰
取締役 田中 嘉彦
常勤監査役 小山 宗重
監査役 富田 英孝
監査役 矢田部 三郎

■ 顧問 (平成27年4月30日現在)

特別顧問 生田 正治 (日本郵政公社初代総裁/株式会社商船三井元会長)
顧問 今村 洋二 (前関西医科大学附属枚方病院院長/柏友会梅葉病院院長)

株式情報

■ 株式の状況 (平成27年4月30日現在)

発行可能株式総数 25,200,000株
発行済株式の総数(自己株式797,305株を含む) 11,190,400株
株主数 3,606名

■ 大株主 (上位10名) (平成27年4月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
遠藤 正一	1,532,000	14.74
北村 政美	1,300,000	12.51
ロングライフ総研株式会社	1,105,600	10.64
ロングライフ取引先持株会	237,600	2.29
株式会社関西アーバン銀行	200,000	1.92
ロングライフホールディング従業員持株会	180,700	1.74
井原 康晴	168,000	1.62
ロングライフホールディング役員持株会	142,200	1.37
株式会社SBI証券	120,600	1.16
株式会社紀陽銀行	100,000	0.96

(注) 持株比率は自己株式数(797,305)を控除して計算しております。

■ 株主分布状況 (平成27年4月30日現在)



個人・その他	3,537名	98.07%
自己名義株式	1名	0.03%
金融機関	4名	0.12%
金融商品取引業者	15名	0.42%
その他の法人	34名	0.94%
外国法人等	15名	0.42%



1単元未満	122名	3.39%
1単元以上	1,903名	52.77%
5単元以上	641名	17.78%
10単元以上	744名	20.63%
50単元以上	93名	2.58%
100単元以上	80名	2.22%
500単元以上	12名	0.33%
1,000単元以上	7名	0.19%
5,000単元以上	4名	0.11%

■ 株主メモ

事業年度 毎年11月1日から翌年10月31日まで

定時株主総会 毎年1月

基準日 定時株主総会 毎年10月31日
期末配当 毎年10月31日
中間配当を行う場合 毎年4月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 (お問い合わせ先) 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎ 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告 <http://www.longlife-holding.co.jp/>
やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 [JASDAQ]

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

WEB

IR・投資家情報ページ

<http://www.longlife-holding.co.jp/ir/>



UD FONT